

令和7年度京都府がん対策推進府民会議受診率向上対策部会 議事概要

1 開会

2 議事

(1) 報告事項

① 令和7年度の京都府の取組について

資料に基づいて、健康対策課の取組について報告（資料1）

資料に基づいて、山城北保健所の取組について報告（資料2）

② 令和7年度の各団体の取組について（資料3）

資料に基づいて、以下7団体から取組内容について報告

- ・一般社団法人 京都府医師会
- ・一般社団法人 京都府歯科医師会
- ・全国健康保険協会京都支部
- ・ピンクリボン京都実行委員会
- ・京都府市長会（福知山市）
- ・京都府町村会（与謝野町）
- ・京都市

(2) 意見交換

本日の報告を受けて、意見交換を実施

（主な意見）

- ・行政と生命保険会社の連携協定に基づき、外交員から大腸がん検査キットを地域住民に送付する事例を共有
- ・生命保険会社から行政が主催する啓発イベントの動員支援での協力について事例共有
- ・市町村のがん検診と職域の特定健診の同時実施が受診率向上につながるのではないか。
- ・同時実施のためには、住民検診の手続きの簡素化、がん検診費用を安価にすること、人口規模の小さい市町村同士が連携することが求められる。
- ・行政の健康イベントと職域の特定健診の同日開催が受診率向上につながるのではないか。
- ・大都市部の女性は、平日の受診が難しいため、土日に受診できる場所を増やすことや、保育所に検診車を持っていくようなライフスタイルに合わせた検診が必要である。
- ・検診参加者へのインセンティブ事業が効果的だと考える。市町村の規模にもよるが、紙ベースでインセンティブ事業を実施することで事業予算を抑えているケースもある。

3 閉会